

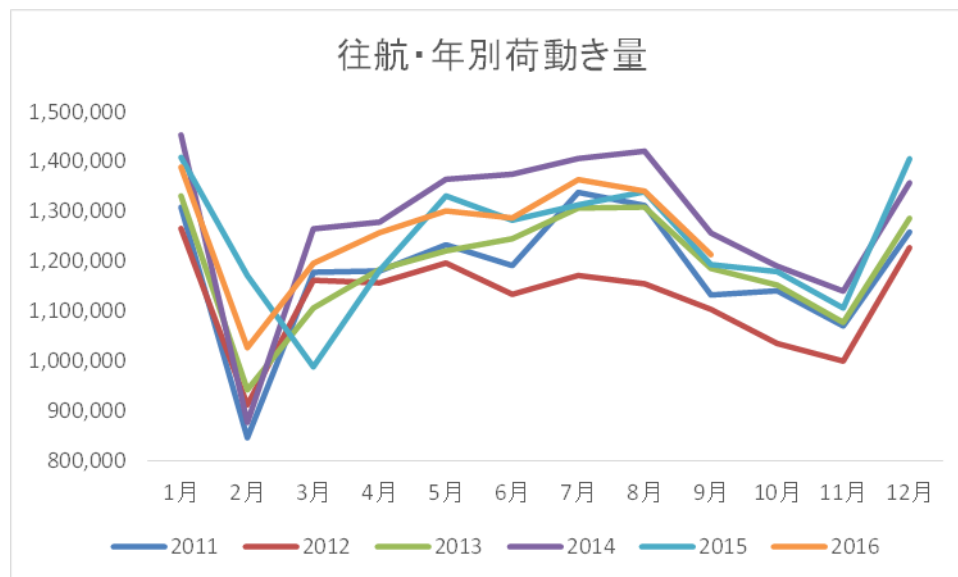
1. 欧州往航（東アジア・東南アジア→欧州）<sup>1</sup>  
 (1) 輸送量

2016年9月のコンテナ貨物輸送量は、前年比1.7%増の121.3万TEUで4か月連続のプラスとなった。累計では前年比1.5%増の1,137.5万TEUとなっている。（表1参照）。

表1 往航輸送量推移

単位：千TEU

往航								
	2015年				2016年			
	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)
1月	1,409	▲ 3.4	1,409	▲ 3.1	1,389	▲ 1.4	1,389	▲ 1.4
2月	1,172	33.3	2,580	10.7	1,027	▲ 12.4	2,415	▲ 6.4
3月	988	▲ 22.1	3,568	▲ 0.7	1,196	21.1	3,611	1.2
4月	1,182	▲ 7.9	4,750	▲ 2.5	1,258	6.4	4,869	2.5
5月	1,331	▲ 2.7	6,081	▲ 2.5	1,301	▲ 2.3	6,170	1.5
6月	1,283	▲ 7.1	7,364	▲ 3.3	1,287	0.4	7,457	1.3
7月	1,313	▲ 6.9	8,677	▲ 3.8	1,364	3.8	8,821	1.7
8月	1,340	▲ 6.2	10,017	▲ 4.1	1,341	0.1	10,162	1.5
9月	1,193	▲ 5.8	11,210	▲ 4.2	1,213	1.7	11,375	1.5
10月	1,179	▲ 1.8	12,390	▲ 3.9				
11月	1,106	▲ 3.9	13,496	▲ 3.8				
12月	1,406	2.5	14,901	▲ 3.1				
計	14,901	▲ 3.7						



<sup>1</sup> この資料で用いる輸送量などの数値は Container Trades Statistics 社が発表したデータ（速報値）を使用している。



## 2. 欧州復航（欧州→東アジア・東南アジア）

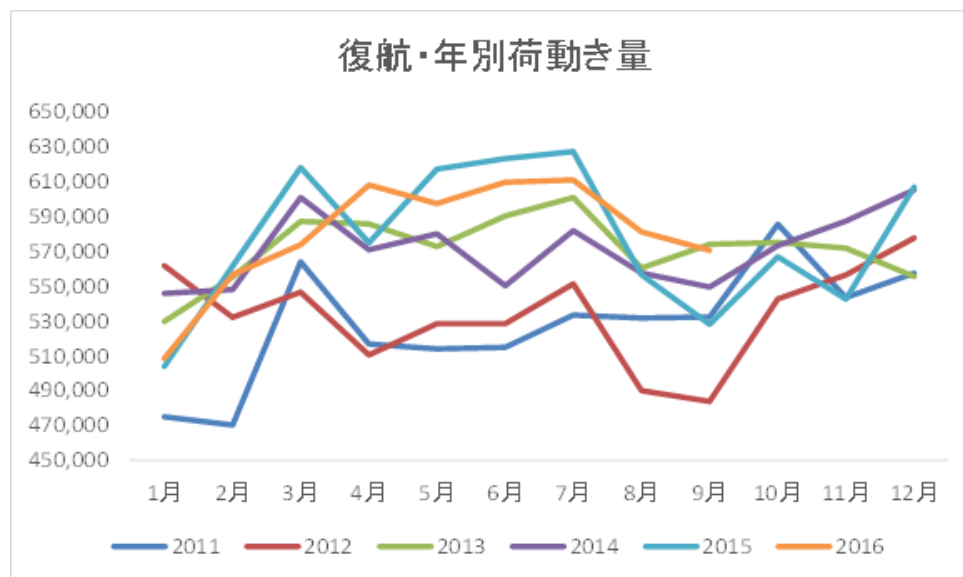
### (1) 輸送量

2016年8月の輸送量は、前年比4.0%増の57.9万TEUで4か月ぶりにプラスとなった。累計では前年比0.8%減の464.6万TEUとなっている（表4参照）。

表4 復航輸送量

単位：千TEU

	復航				復航			
	2015年		2016年		2015年		2016年	
	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)	単月	前年比 (%)	累計	前年比 (%)
1月	504	▲ 7.7	504	▲ 7.7	509	0.9	509	0.9
2月	562	2.5	1,066	▲ 2.6	557	▲ 0.9	1,065	▲ 0.0
3月	618	2.9	1,684	▲ 0.7	574	▲ 7.2	1,639	▲ 2.7
4月	575	0.7	2,259	▲ 0.3	608	5.8	2,248	▲ 0.5
5月	617	6.4	2,877	1.0	598	▲ 3.2	2,845	▲ 1.1
6月	624	13.3	3,500	3.0	610	▲ 2.2	3,455	▲ 1.3
7月	627	7.8	4,128	3.7	611	▲ 2.6	4,067	▲ 1.5
8月	557	▲ 0.2	4,684	3.2	581	4.4	4,648	▲ 0.8
9月	528	▲ 3.9	5,213	2.5	571	0.0	5,219	0.1
10月	567	▲ 1.1	5,780	2.1				
11月	543	▲ 7.7	6,322	1.2				
12月	607	0.3	6,929	1.1				
計	6,929	1.1						



(2) 仕出地域別輸送量

表5 仕出地域別輸送量

単位:千TEU

	西欧・北欧		地中海東部 黒海		地中海西部 北アフリカ	
	前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)	
1月	355	▲ 0.7	75	5.8	79	4.1
2月	395	0.4	71	▲ 4.8	91	▲ 3.1
3月	402	▲ 7.3	79	▲ 5.8	93	▲ 7.7
4月	425	6.6	85	7.5	98	0.9
5月	413	▲ 2.0	88	▲ 4.8	97	▲ 6.8
6月	430	0.5	84	▲ 9.9	96	▲ 6.4
7月	424	▲ 2.4	87	▲ 4.2	101	▲ 1.8
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
2013年計	4,730		1,093		1,039	
2014年計	4,768	0.8	1,032	▲ 5.6	1,054	1.5
2015年計	4,808	0.8	988	▲ 4.2	1,125	6.7

表6 EU/ユーロ圏積輸送量

単位:千TEU

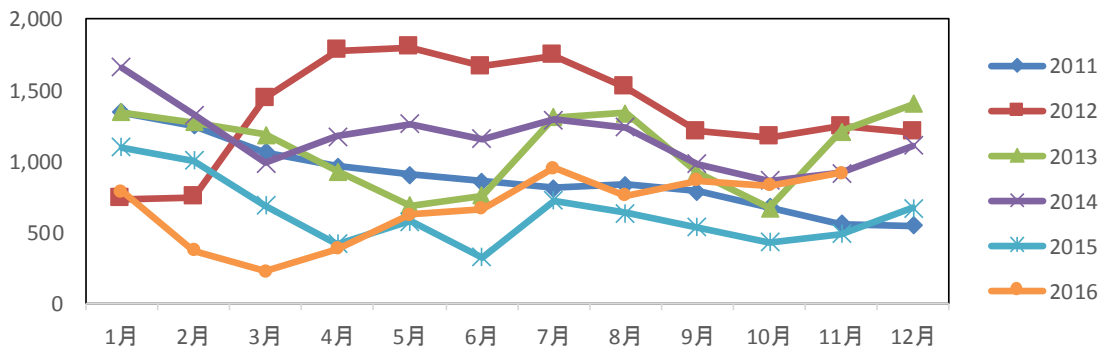
EU ※	前年比 (%)	ユーロ圏※	前年比 (%)
482	▲ 1.2	376	▲ 4.6
494	▲ 8.1	387	▲ 9.6
519	4.2	411	5.1
504	▲ 5.2	396	▲ 4.8
522	▲ 2.0	413	▲ 1.0
526	▲ 2.3	415	▲ 2.6
0		0	
5,750		4,496	
5,784	0.6	4,565	1.5
5,948	2.8	4,716	3.3

※EU28か国およびユーロ圏19か国のうち、ルクセンブルクを除いた国について集計している

3. 欧州航路運賃

(1) 往航：

上海航運交易所発表の上海-欧州間のスポット運賃（発着地の Terminal Handling Charge、以下 THC と略す）は含まれないは、3月を底に上昇基調を維持している。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2011	1,340	1,250	1,058	959	901	857	811	831	787	674	559	545
2012	733	745	1,442	1,778	1,801	1,665	1,743	1,517	1,208	1,167	1,241	1,201
2013	1,341	1,272	1,184	926	687	754	1,309	1,338	920	669	1,207	1,403
2014	1,659	1,322	983	1,173	1,258	1,153	1,288	1,237	979	863	914	1,107
2015	1,098	999	683	414	576	321	721	633	530	428	483	668
2016	784	372	223	380	622	660	950	755	864	825	913	

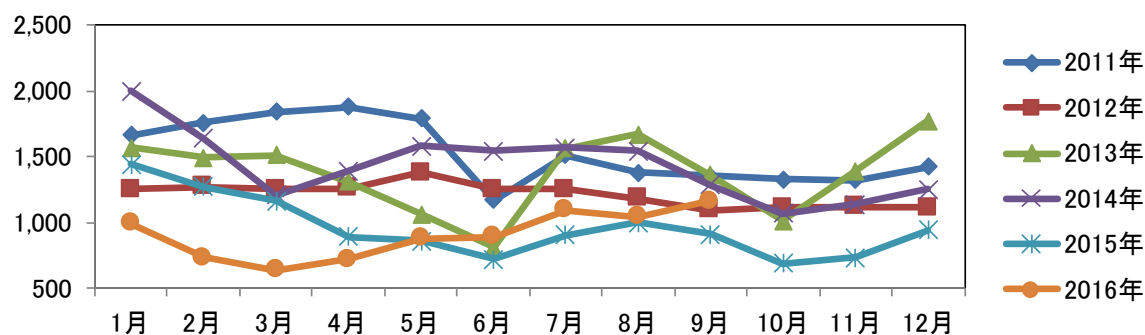
※2016年11月の数値は、直近の11/4に発表された運賃を示す。

※地中海向けは含まれない（以下のグラフ同じ）

図 2-1：欧州往航（上海→欧州）の月別運賃推移

出所：上海航運交易所

Drewry 発表の 2016 年の欧州往航（塩田→フェリックストウ間）の運賃（発着地の THC を含む）は、3 月を底に上昇基調を維持している（図 2-2 参照）。



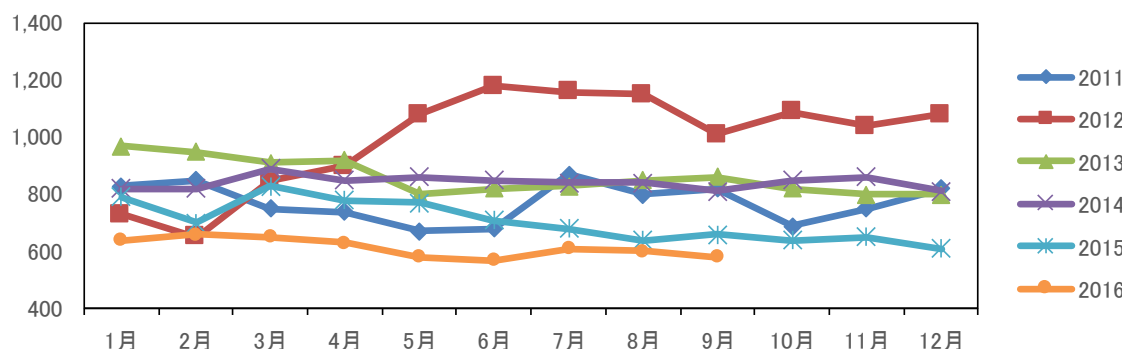
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2011	20ft	1,660	1,760	1,840	1,880	1,790	1,170	1,510	1,380	1,350	1,330	1,320	1,420
2012	20ft	1,250	1,270	1,250	1,260	1,380	1,250	1,250	1,180	1,090	1,110	1,120	1,110
2013	20ft	1,570	1,490	1,510	1,310	1,060	810	1,560	1,670	1,360	1,010	1,390	1,770
2014	20ft	2,000	1,640	1,210	1,390	1,580	1,540	1,570	1,540	1,280	1,070	1,140	1,250
2015	20ft	1,440	1,270	1,160	890	860	720	900	1,000	910	690	730	940
2016	20ft	990	730	640	720	880	890	1,090	1,040	1,160			

図 2-2：欧州往航（塩田→フェリックストウ）の月別運賃推移

出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

(2) 復航

Drewry 発表の欧州復航（フェリックストウ→塩田間）運賃（葉着地の THC を含む）は、2011 年以降では最低レベルで推移。（図 2-3 参照）。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2011	830	850	750	740	670	680	870	800	820	690	750	820
2012	730	650	850	900	1080	1180	1160	1150	1010	1090	1040	1080
2013	970	950	910	920	800	820	830	850	860	820	800	800
2014	820	820	890	850	860	850	840	840	810	850	860	810
2015	790	700	830	780	770	710	680	640	660	640	650	610
2016	640	660	650	630	580	570	610	600	580			

図 2-3：欧州復航（フェリックストウ→塩田）の月別運賃推移

出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

参考表：日本・欧州間のコンテナ貨物輸送量(2014-16年)

単位：TEU

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
2014	往航	49,218	47,194	54,354	48,091	42,324	44,851	46,266	41,718	42,579	43,454	37,703	45,875	543,627
	復航	66,595	69,039	74,991	60,002	58,374	55,631	56,734	53,701	54,140	54,618	49,588	56,842	710,255
2015	往航	42,360	43,626	46,920	44,700	42,654	45,611	45,509	43,924	42,748	44,410	38,887	49,825	531,174
	復航	51,597	53,615	61,660	59,125	57,854	59,080	62,660	54,316	55,054	59,547	52,059	64,126	690,693
2016	往航	39,279	42,154	43,399	44,731	37,593	39,822	42,865	37,810	37,383				365,036
	復航	47,488	52,507	53,001	56,578	53,671	55,946	55,629	51,240	54,346				480,406
前年比														
2016	往航	▲ 7.3	▲ 3.4	▲ 7.5	0.1	▲ 11.9	▲ 12.7	▲ 5.8	▲ 13.9	▲ 12.6				
	復航	▲ 8.0	▲ 2.1	▲ 14.0	▲ 4.3	▲ 7.2	▲ 5.3	▲ 11.2	▲ 5.7	▲ 1.3				

#### 4. EUROSTAT を用いた 2016 年 1-8 月海上輸送品目統計 (EU28 各国-中国間)

##### (1) 輸入 (EU 側通関ベース)

2016年1-8月EU28各国:中国からの輸入実績 (海上輸送品目のみ, EU側通関ベース 注3)

NO.注2	HSコード※注1	品目名	2016年8月						2016年1-8月累計			
			輸入量(1000t)			輸入額(100万€)			輸入量(1000t)		輸入額(100万€)	
			前年比	シェア		前年比	シェア		前年比	前年比		
1	84	機械類	468	27.8	11.4%	3,053	3.6	16.1%	3,715	5.0	25,020	▲ 2.6
2	85	電気機器、AV機器など	345	▲ 52.9	8.4%	3,376	10.8	17.8%	2,674	▲ 12.7	25,230	▲ 0.5
3	94	家具、寝具など	296	16.8	7.2%	1,208	8.8	6.4%	2,528	4.3	9,735	0.1
4	73	鉄鋼製品	285	19.7	6.9%	582	4.3	3.1%	2,391	8.0	4,791	▲ 1.4
5	50	繊維類及びその製品	354	13.5	8.6%	3,117	▲ 4.1	16.4%	2,257	6.6	17,949	▲ 6.5
6	68	石材、セメント製品など	252	20.3	6.1%	102	11.3	0.5%	1,777	▲ 4.1	759	▲ 6.1
7	39	プラスチック及びその製品	202	15.9	4.9%	625	6.8	3.3%	1,653	7.8	5,020	1.2
8	29	有機化学品	139	19.5	3.4%	470	4.7	2.5%	1,181	8.2	4,041	▲ 1.6
9	44	木材	159	45.1	3.9%	208	▲ 0.5	1.1%	1,028	▲ 32.4	1,609	▲ 5.1
10	78	卑金属及びその製品	119	21.2	2.9%	518	11.2	2.7%	940	5.3	4,036	▲ 1.2
11	87	自動車部品など	118	25.3	2.9%	462	21.7	2.4%	923	10.6	3,628	8.5
12	95	玩具、遊戯用具、スポーツ用品	139	10.5	3.4%	1,065	▲ 4.7	5.6%	919	5.3	5,812	▲ 10.9
13	70	ガラス及びその製品	103	10.9	2.5%	166	3.4	0.9%	797	7.8	1,274	2.9
14	40	ゴム及びその製品	113	26.2	2.8%	300	15.6	1.6%	794	11.4	2,134	0.7
15	64	履物、帽子、傘、つえ、調製羽毛など	106	8.4	2.6%	951	▲ 2.4	5.0%	763	▲ 0.4	6,225	▲ 6.2
16	25	塩、硫黄、土石類、石灰及びセメントなど	100	31.4	2.4%	29	4.5	0.2%	744	3.8	219	▲ 8.2
17	47	木材パルプ、古紙、板紙など	99	7.8	2.4%	282	0.3	1.5%	690	7.5	1,726	▲ 2.1
18	69	陶磁製品	92	6.0	2.2%	127	▲ 0.2	0.7%	682	▲ 5.1	899	▲ 2.8
19	28	無機化学品及び貴金属、希土類金属	77	16.8	1.9%	94	8.9	0.5%	676	8.2	724	▲ 9.9
20	6	野菜、穀物、果実、採油用種子、茶など	78	25.2	1.9%	164	20.5	0.9%	672	9.9	1,339	▲ 2.4
		上位20品目合計	3,645	4.3	88.5%	16,899	3.9	88.9%	27,804	1.2	122,170	▲ 2.6
		TOTAL	4,121	6.2	100.0%	19,006	4.4	100.0%	31,796	2.7	137,886	▲ 2.4

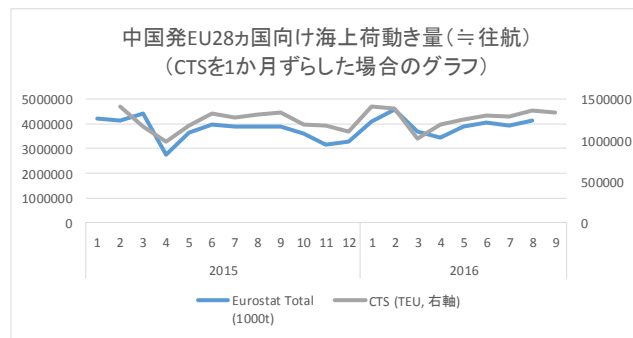
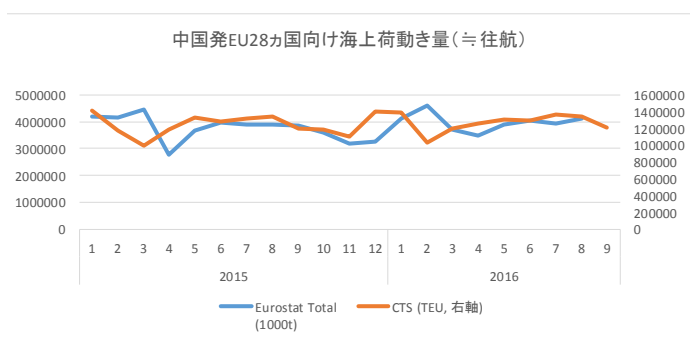
出所:EUROSTATをもとに(公財)日本海事センター作成

注1 HSコード27「原油および石油製品」、HSコード72「鉄鋼」、およびHSコード8702~8705「完成車」は上記海上輸送品目から除外している。

注2 重量ベース(累計)の順位に基づく。

注3 EUROSTAT集計に基づく通関ベースのデータのため、船の発着を基準とするCTSのデータとはタイムラグが生じる(以下グラフ参照)

(参考)EUROSTAT/CTS対比



## (2) 輸出 (EU 側通関ベース)

2016年1-8月EU28か国: 中国への輸出実績 (海上輸送品目のみ, EU側通関ベース※注3)

NO.注2	HSコード※注1	品目名	2016年8月						2016年1-8月累計			
			輸出量(1000t)			輸出額(100万€)			輸出量(1000t)		輸出額(100万€)	
				前年比	シェア		前年比	シェア		前年比		前年比
1	47	木材パルプ、古紙、板紙など	925	30.4	34.1%	254	25.5	4.1%	7,297	3.1	1,931	3.6
2	44	木材	192	19.8	7.1%	67	27.0	1.1%	2,568	▲ 4.1	751	15.3
3	1	肉及び食用のくず肉、酪農品、魚介類など	231	43.3	8.5%	347	41.3	5.6%	1,969	64.0	2,958	66.4
4	39	プラスチック及びその製品	227	26.1	8.4%	352	12.4	5.7%	1,897	▲ 4.2	2,844	▲ 3.9
5	26	鉱石、スラグ及び灰	186	16.1	6.9%	38	17.2	0.6%	1,472	▲ 7.9	290	▲ 0.1
6	25	塩、硫黄、土石類、石灰及びセメントなど	108	13.1	4.0%	327	28.7	5.3%	989	13.2	2,541	9.1
7	84	機械類	117	▲ 10.5	4.3%	81	▲ 0.9	1.3%	901	▲ 2.6	541	▲ 2.8
8	16	調製食料品、飲料、アルコール、食酢など	78	▲ 87.9	2.9%	44	▲ 70.6	0.7%	760	▲ 78.6	362	▲ 59.8
9	6	野菜、穀物、果実、採油用種子、茶など	79	5.3	2.9%	1,473	▲ 2.8	23.8%	689	▲ 16.9	12,366	▲ 12.6
10	74	銅及びその製品	66	▲ 13.3	2.4%	168	▲ 32.8	2.7%	607	▲ 10.4	1,508	▲ 30.1
11	29	有機化学品	55	11.9	2.0%	669	14.8	10.8%	483	▲ 0.8	5,778	0.2
12	87	自動車部品など	81	48.2	3.0%	148	33.3	2.4%	462	▲ 17.5	1,045	0.4
13	50	繊維類及びその製品	23	▲ 52.0	0.9%	8	▲ 58.6	0.1%	312	▲ 14.2	137	▲ 12.3
14	76	アルミニウム及びその製品	28	15.7	1.0%	107	23.4	1.7%	273	1.2	988	3.4
15	73	鉄鋼製品	34	46.0	1.3%	65	20.0	1.0%	267	4.3	485	▲ 6.1
16	41	皮革及び毛皮並びにこれらの製品など	26	22.9	1.0%	145	18.6	2.3%	238	8.3	1,264	9.1
17	38	各種の化学工業生産品	25	18.9	0.9%	96	12.1	1.6%	217	13.0	866	1.1
18	40	ゴム及びその製品	20	▲ 1.7	0.7%	40	▲ 11.5	0.7%	210	▲ 16.4	394	▲ 28.2
19	85	電気機器、AV機器など	26	34.8	1.0%	109	45.6	1.8%	204	11.7	821	6.2
20	31	肥料	22	13.1	0.8%	58	11.8	0.9%	186	6.5	500	4.4
		上位20品目合計	2,549	▲ 5.4	94.1%	4,596	6.1	74.2%	22,000	▲ 9.7	38,370	▲ 3.8
		TOTAL	2,708	▲ 4.0	100.0%	6,196	8.5	100.0%	23,296	▲ 9.3	51,300	▲ 1.6

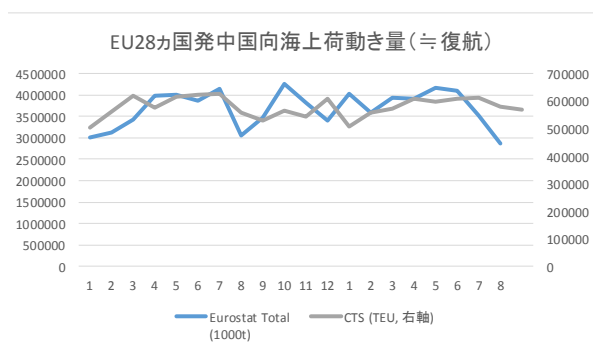
出所: EUROSTATをもとに(公財)日本海事センター作成

注1 HSコード27「原油および石油製品」、HSコード72「鉄鋼」、およびHSコード8702～8705「完成車」は上記海上輸送品目から除外している。

注2 重量ベースに基づく順位となっている。

注3 EUROSTAT集計に基づく通関ベースのデータのため、船の発着を基準とするCTSのデータとはタイムラグが生じている(以下グラフ参照)

(参考)EUROSTAT/CTS対比



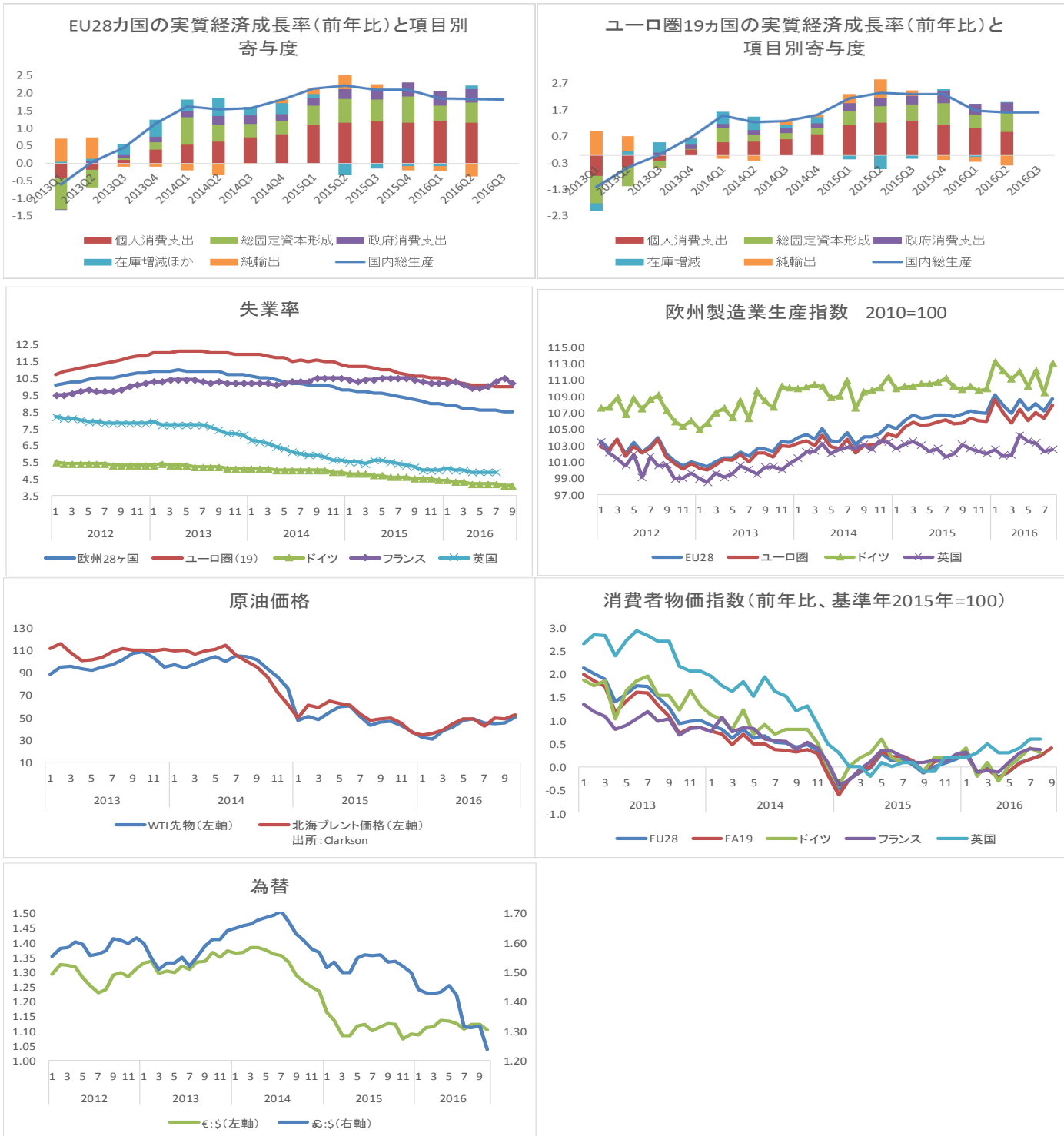


(参考) 荷動きに関連する欧州および中国の主要経済指標

2016年11月作成 欧州経済: 緩やかな成長

- ◆ EU28カ国およびユーロ圏18か国のGDPは緩やかな成長を維持。
- ◆ 失業率は欧州全体は低下傾向にあり。
- ◆ 2015年のドイツおよび英国の製造業生産指数は減少傾向を示すもEU全体は成長を維持。
- ◆ 原油価格低下により、原油輸出国の景気に影響するリスクあり。CPIは低水準。
- ◆ 英国では、2016年6月の国民投票によるEU脱退可決を受けポンド急落。

出所: EUROSTAT

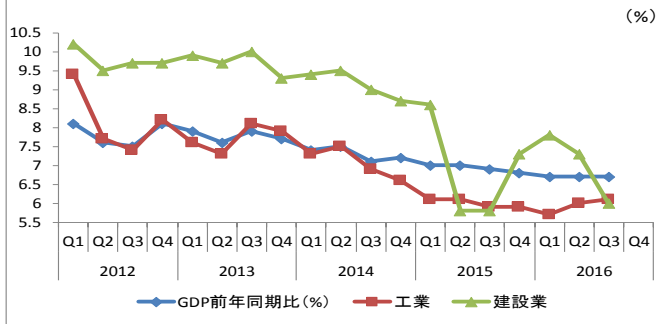


2016年11月作成 中国経済:低調

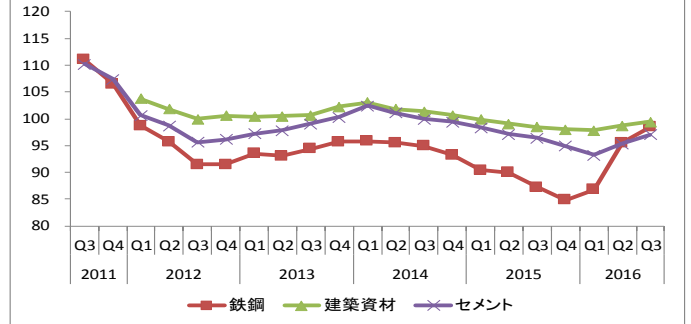
- ◆GDPは全体に下方修正された。2016年第2四半期のGDPは6.7%（前年同期比）で前月から横ばい。工業生産は8期ぶりに上昇。建設業は2015年第3四半期以降上昇基調にある。
- ◆2016年の住宅建設済及び建設着工床面積は、2015年を上回る水準でスタート。上海、深圳の住宅バブルの影響か
- ◆2014年夏以降減少していたPMI（製造業購買担当者景気指数）は、2016年に入り上昇に転じている。非製造業PMIはゆるやかな下降基調が続く。
- ◆2016年の価格指数は、非農産物、農産物ともに上昇基調。

データ出所：中国国家统计局

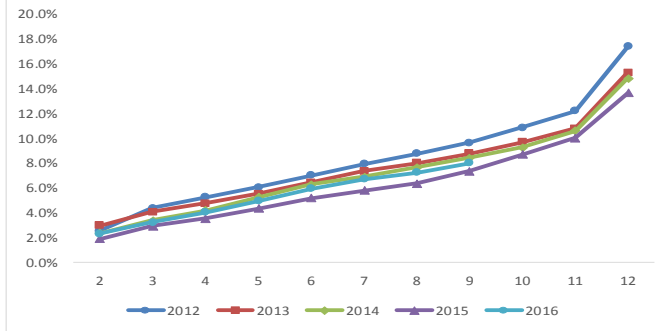
実質経済成長率



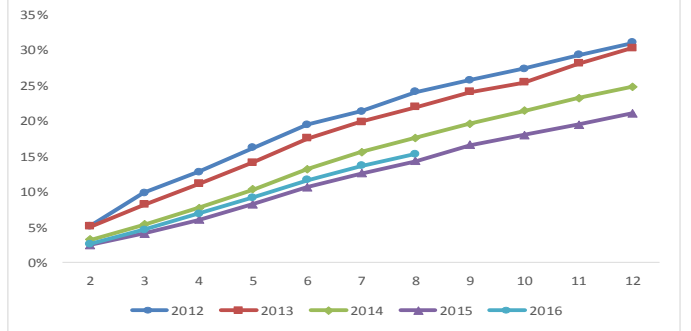
固定資産投資価格指数(PI)



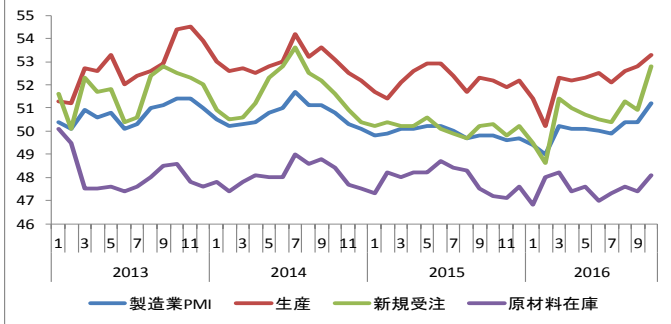
月別：建設済床面積(建設済/建設中)



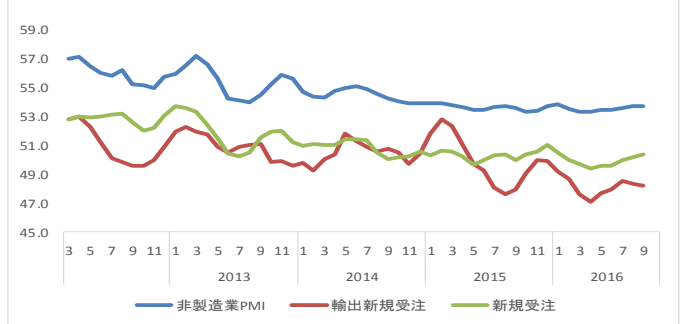
月別：建設着工床面積(当年開始/建設中)



製造業PMI



非製造業PMI(後方3か月移動平均)



生産者価格指数(PPI):農産物

